

バッテリーターミナルの基礎知識

■バッテリーターミナルの点検

バッテリーの端子には数十アンペア、最大時には数百アンペアという電流が流れるためターミナルは意外な早さで劣化していきます。またバッテリー液が液口栓から漏れてターミナルを激しく腐食するケースも見られます。

バッテリーを新品に交換してもバッテリー端子に接するターミナルが劣化しては、接触不良や接触抵抗によって、思わぬ車両トラブルを引き起こします。



腐食したターミナル



亀裂が入ったターミナル

■バッテリーターミナルの選び方

①ポールのサイズ

バッテリー（鉛蓄電池）のポール部は小ポール(Bタイプ)、大ポール(Dタイプ)があります。また、「プラス」と「マイナス」でも形状が異なりますのでご注意ください。



単位:mm

ポールサイズ	極 性	
	(+)極	(-)極
小ポール (S) Bタイプ端子		
大ポール (L) Dタイプ端子		

②配線との接続方法

「ボルトタイプ」「マルチ型タイプ」は丸形端子を使用して接続します。

ボルトタイプ



マルチ型タイプ



③電線の太さ

バッテリーケーブルの太さは 14 mm から 60 mm までの幅があり、それぞれに適したターミナルを選びます。

A:自動車用低圧電線 V:ビニル

自動車用低圧電線 (AV) 寸法表

原寸大図		呼び mm ² (スケア)	導体外径※1 φ (mm)	仕上り外径※1 φ (mm)	許容電流※2 (A)
		15(14)	4.8	7	94
		20(22)	6	8.2	121
		30	8	10.8	168
		40(38)	8.6	11.4	188
		60	10.4	13.6	244

※1.電線メーカー、線種によって外径は多少異なります。 ※2.導体最高許容温度80℃、周囲温度40度(JASO D 609による)

